

授業科目 NO. 607 看護教育

Nursing Education

授業の形態：講義

単位数（時間数）：1単位（15時間）

開講年次・学期：3年次・後期

必修・選択の別：必修

キーワード：看護基礎教育、継続教育、専門職、生涯学習、キャリア

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標（GIO）

看護専門職としての使命、役割と責務を果たし、また向上するために生涯にわたり学習を継続する必要性を理解したうえで、自己学習計画が立案できる。併せて自己学習計画立案並びに自己の課題解決の方法として看護教育制度、看護教育の法的基盤、看護教育の種類・機関・内容等について理解する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 看護専門職としての使命、役割と責務を果たすうえで生涯にわたり学修を継続する必要性が説明できる。(④)
- (2) 看護専門職として常に成長・向上していくために生涯にわたり学修を継続する必要性が説明できる。(④)
- (3) 看護教育制度、看護教育の法的基盤、看護教育の種類・機関・内容等を理解し、生涯学習を継続するための自己学習計画が立案できる。(④)
- (4) 看護専門職として成長・向上するために自己の課題を解決する方法として看護教育制度、看護教育の法的基盤、看護教育の種類・機関・内容等が説明できる。(④)
- (5) 看護職者が対象に必要な教育方法等について述べる事ができる。(④)

3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	60%
実習成績	%
レポート	40%
授業態度	%
小テスト	%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者 : 松井 希代子

教授 松井 希代子 (基礎看護学)
 師長 辻 展行 (看護部)
 主任 上埜 千春 (看護部)
 主任 久野 真知子 (看護部)
 助教 釜谷 友紀 (基礎看護学)

6 教育担当者の実務経験

教育担当者である、松井希代子と釜谷友紀は看護師としての実務経験を有している。また、辻展行、上埜千春、久野真知子は、現在看護師として勤務している。

7 教科書

特になし

8 推薦参考書

- 1) 杉森みど里、舟島なをみ：看護教育学 第7版、医学書院、2021.
- 2) 看護行政研究会監修：看護六法、新日本法規、2020.
- 3) 市川須美子 他編集：教育小六法、学陽書房、2020.
- 4) 舟島なをみ：看護教育学研究 第3版、医学書院、2018.

9 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要です。
 課題の内容は、講義の中で提示します。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 提出された課題については、講義の中で取り上げ解説を行う。
- 2) 試験に関しては、希望者に解説・正解をフィードバックする。

11 履修上の注意事項

- 1) 出席は、出席管理システムおよび出席カードの提出で確認します。出席カードの未提出は欠席となるので必ず提出ください。
- 2) 事前学修・事後学修を十分にして授業に出席する。

12 オフィスアワー等

質問は随時可。但し、事前にメール（松井；mkiyoko@kanazawa-med.ac.jp）連絡が望ましい。

第3学年

看護教育

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	10月9日(水)	3	講義	ガイダンス、看護職の歴史の変遷	レポート	基礎看護学	松井教授
後	2	11月13日(水)	4	講義	看護基礎教育、継続教育、卒後教育		基礎看護学	松井教授
後	3	11月20日(水)	4	講義	看護教育制度、法的基盤制度、看護教育の種類、看護教育の種類・機関・内容等		基礎看護学	松井教授
後	4	12月25日(水)	3	講義	キャリアデザインとは 看護職者としてのキャリア	レポート	基礎看護学,看護部	松井教授,辻師長, 釜谷助教
後	5	1月8日(水)	3	講義	専門看護師教育制度、認定看護師教育制度	レポート	基礎看護学,看護部	松井教授,久野主任, 上埜主任
後	6	1月15日(水)	3	講義	キャリアデザインを描く	グループワーク	基礎看護学	松井教授
後	7(0.5)	1月15日(水)	4	講義	キャリアデザインを描く(発表)	グループワーク	基礎看護学	松井教授
後	8(7.5)	1月22日(水)	3	講義	看護における学習支援、教育方法		基礎看護学	松井教授